

日時：令和4年9月22日（木）15:30～17:00  
場所：大阪府立東住吉総合高等学校TRYルーム

1. 開会
2. 学校長挨拶
3. 出席委員紹介：田村 孝 委員（会長）、福井 康雄 委員（副会長）、岡本 英三 委員、東 春年 委員  
宮崎 日和 委員、岩尾 姿月子 委員 計6名
4. 事務局員紹介：校長、教頭、事務長、首席
5. 会長副会長選出：昨年度に引き続き 田村委員に会長を福井委員に副会長をお願いした。

6. 協議

- (1) 保護者からの意見書提出状況について：特になし
- (2) 実施要項について：教頭から説明
- (3) 「令和4年度学校経営計画」について：校長から下記の項目について今年度追加した部分を説明
  1. 確かな学力の育成と主体的・対話的で深い学びの実現
  2. 社会とつながる力の育成
  3. 地域連携と広報活動の充実
  4. 生徒を支える校内体制の充実 についての説明と実績を報告

○スクールミッションについて：校長から説明

○令和3年度学校経営評価

- ・就職一次内定率 77.4%：70%以上維持に努める。  
(コロナの影響は若干あるものの最終的には内定率は100%。)
- ・資格取得者の割合（ボランティア、インターンシップ含む）76.6%：7.0ポイント増加。
- ・4年制大学合格者45名：過去最高、学力検査で頑張った生徒が増えた。卒業式後も頑張った。
- ・教員の授業力向上：「教え方に工夫をしている先生が多い」72.4%
- ・遅刻者数1701件：大幅減だがR4は増加。
- ・中退率0.3%：1.0%以下維持に努める。
- ・部活動加入率47.1%：50%以上をめざす。
- ・人権啓発への取組み
- ・韓国交流(オンライン)：R3・R4は生徒会生徒と交流。

○本校の課題

1. 進学対応：進路は4年制大学が増えている。
2. 「3観点の評価」及び「1人1台端末」を活用した「魅力ある授業づくり」をめざした改善：  
新1年より観点別の学習評価を実施。知識だけでなく主体的にとり組む態度を評価している。  
今年度10月13日にオンライン授業で送受信を行う。
3. 出口の保障：面接練習では生徒たちは、とても頑張っていた。就職・進学ともよく頑張っている。

4. 配慮を要する生徒の支援と人権啓発への取り組み : 配慮を要する生徒が増加している。  
生徒一人ひとりに対して厚くケアするため、学校だけで対応するのではなく、外部機関との連携を強化してゆく。
5. 生徒会活動及び部活動の活性化 : 地域との交流活動を強化。部活動紹介ビデオの追加。

(4) 学校の現状について: 資料を確認して質疑応答を行った。

○委員からの意見、質問等

- ・スクールミッションは校長が考えるものなのか。  
⇒教職員の意見を吸い上げて校長が最終決定するのが望ましいが、スケジュール的に間に合わない。今まで蓄積された本校の理念、めざすべき生徒像、社会的な役割から校長が考案した。
  - ・今年は文化祭も体育祭も行うのですね。なぜ遅刻が増えたのか。休校で行きたくてもいけない日があったことの影響があるのか。  
⇒色々な理由があると思うが、就職や進学で頑張っている。
  - ・就職の面接も含めて子供は学校が楽しいと言っている。家庭の事情でアルバイトをしなければいけない生徒もいると思うが、アルバイトと遅刻・部活動の加入率の関係はどうなっているか気になる。
  - ・引き続き、PTA活動に協力をよろしくお願いしたい。
  - ・コロナで生徒の姿が見えない時は、地域として寂しかった。東総は、この地域にしっかり根付いていると思う。
  - ・中学生をたくさん受け入れていただいて感謝している。生徒は、楽しく通っている。
- 校則についてだが、「ツブロック」を校則で禁止しているか。受験するときに生徒は校則を気にしている。  
⇒「ツブロック」がダメという規定はないが奇抜な髪形は禁止している。生徒に自ら考えさせたい。髪の毛を染めることやパーマ禁止は厳しく指導している。
- ・進学・就職の指導の熱心さがうかがえる。大学にもいい生徒が欲しい。もともと工業高校だったが、特に就職・進学にこだわらず今の時代は、生徒に合わせて指導してゆく必要がある。
  - ・今の子供は、将来に対して不安を持っている。YouTubeに影響されやすい。
  - ・若い人と仕事をすると言われたことをきちんとするが、自分の責任かどうかを気にする。相互扶助の気持ちが乏しい。伝心力・コミュニケーション力の弱さを感じる。責任を回避する方法をネットで調べ、ハラスメント等にも詳しい。もっと視野を広げてほしい。挨拶一つについても損得勘定を気にする。自信のなさを感じる。
  - ・意外に若い人はもっと叱ってほしいと思っている。先生方も、今、大変だと思う。
  - ・遅刻については、全体的に登校時間が遅くなって、生活のリズムが崩れたかもしれない。

7. その他 第2回の協議会は、授業見学を実施予定。開催日程について10月末で調整を行う。

8. 学校長より

9. 閉会